

まちだ正吉苑だより ～花いかだ～

令和5年度 春号

令和5年4月15日号

まちだ正吉苑
SHOUKICHI

広報委員会発行

〒194-0044

町田市成瀬8-10-1

TEL 042(785)5551

FAX 042(785)5552



【お花見】

恩田川沿いの桜並木が満開のトンネルを作った頃、当施設でもお花見をしました。春の陽気を感じながら、ウッドデッキやテラスに出てゆっくりとお花見ができました。また食堂や居室の窓からも満開の桜が見られるので、ご利用者様同士で並んで写真を撮りました。皆様「そろそろ咲き始めたね～」「綺麗だね～」「満開だね～」とお話され、一年に一度の圧巻の桜が見られる春を楽しまれていきました。



【新任職員紹介】



大塚 咲雪（おおつか さゆき）

特養チーム4階に配属されました
大塚咲雪と申します。美しい景色を見ながらお茶を飲んだりするのが大好きです。

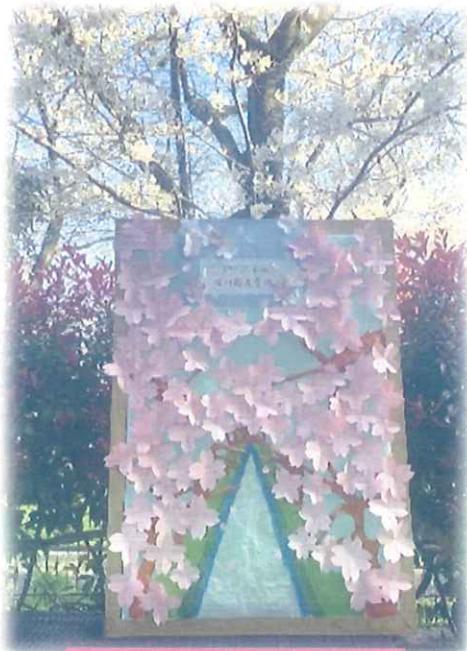
ご利用者様の目線や立場に立ち
仕事をていきたいと思います。
どうぞよろしくお願ひいたします。



【桜の開花予想】ディサービスセンターまちだ正吉苑



今年も恒例の“桜の開花予想”をしました！例年より平均気温が高く、皆様 悩みに悩んで予想されていましたが、見事開花を当てた方は過去最多の 11 名でした！（正吉苑の標準木は【3月20日】に開花しました。）晴れた日は屋外でおしゃべりしながら桜を楽しみました。曇天も続きましたが、その分長めに観賞できた今年のお花見でした。



今年の開花予想ボード
も満開です！！



【桜餅作り】特別養護老人ホームまちだ正吉苑



3月の午後。おやつの時間にご利用者様と職員とで桜餅を作りました。ホットプレートで皮を焼き、その皮でご利用者様に餡子を包んでいただいたり、生クリームをデコレーションしていただいたり、立派な桜餅がたくさん出来上がりました。その後は皆様で実食。出来上がるまでの甘い香りも食欲をそそり、手作りの桜餅はとても美味しく、楽しい一日でした。



【特養ご家族懇談会】



3月19日（日）にご家族懇談会を開催いたしました。各担当より「コロナ禍での感染予防対策について・各フロアでの活動・リハビリの実施内容について・東京都第3者評価・苦情・介護事故について」のご報告をいたしました。

総勢40名のご家族様がご参加ください
「日々の様子を直接伺うことが出来て良かかったです」などのお言葉を頂きました。今後は以前のようにお茶を召し上がっていただきながらの懇談ができることを願っています。



【町田市南第三高齢者支援センター】

氏名：清水 千賀
(しみずちか)

前職：特養チーム（介護職）
現職：介護支援専門員

好きな食べ物：お煎餅

特養チームからの異動となり、分からぬことが多いありますが、頑張りますので、よろしくお願い致します。

新たに職員が2名入職しました!!



氏名：佐立 優香
(さたち ゆうか)

前職：看護師
現職：保健師・看護師

好きな食べ物：焼肉

食べること、話すことが大好きで、明るく元気なところが取り柄です。右も左も分からぬことだらけですが、一生懸命関わさせていただきますので、よろしくお願い致します。

【季節の行事食】栄養・調理チーム



節分 恵方巻



にぎり寿司



旬の食材を用いた献立や、季節の行事にちなんだお食事をご提供しております。

にぎり寿司や恵方巻などは、特にご利用者様にご好評いただいております。

普段はお食事が進まない方もあつという間に完食されることもあります。

味だけではなく見た目でも楽しんでいただけるようお食事の提供を心掛けて参ります。

『今月のスマイルさん ☺』

山本 詩子様

(デイサービスご利用者様)

どんな時でもキュートな笑顔の詩子さんの周りは笑顔がいっぱいです。職員も詩子さんの笑顔に癒されています。これからも素敵な笑顔をデイサービスで見せてください。

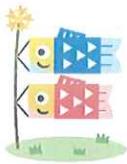


<令和5年4月15日～7月14日の行事予定>



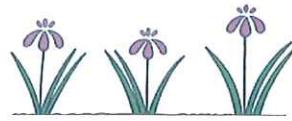
特別養護老人ホーム

5月4日(木)～5月6日(土) 葛蒲湯



デイサービスセンター

5月1日(月)～5月6日(土) 葛蒲湯



*感染対策を講じながら、随時開催可能な行事を実施して参ります。



お世話になっているボランティア様 ※1月～3月も活動をお休みしました。

今後、感染症予防対策を徹底した上での活動再開をお願いする予定にしております！！



＜編集後記＞



「私たちが薔薇と呼んでいるあれが何か別の言葉で呼ばれても、甘い香りに変わりはない筈です」という台詞があります。『ロミオとジュリエット』の、バルコニーでのジュリエットの独白シーンの一節です。名前が変わっても本質は変わらない筈なのに、貼られたラベルに引っ張られて、大切なことを見失いかちな私たちを戒めているかのようですね。



薔薇のように美しいものの名前であれば良いですが、それ以外のものでも起こりがち。例えば新型コロナの、法律上の分類変更がその一例です。分類変更後も福祉の現場では、細心の注意を払うべきウイルスであり続けます。最新の状況と正確な情報を踏まえつつ、私たちは適切な感染予防策を講じていきたいと考えております。



まちだ正吉苑アクセス

